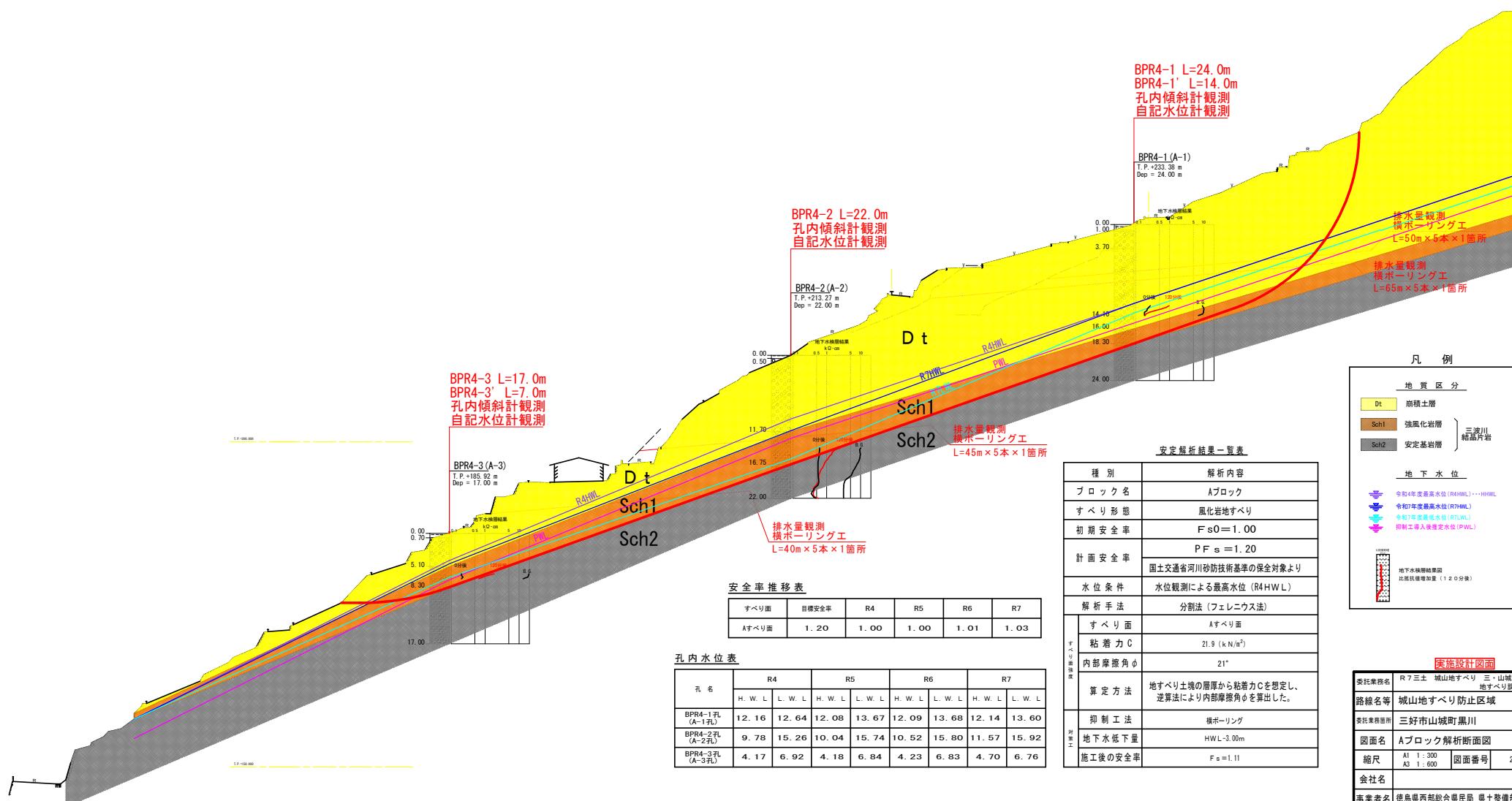


Aブロック解析断面図

SC=1:300 (A1)

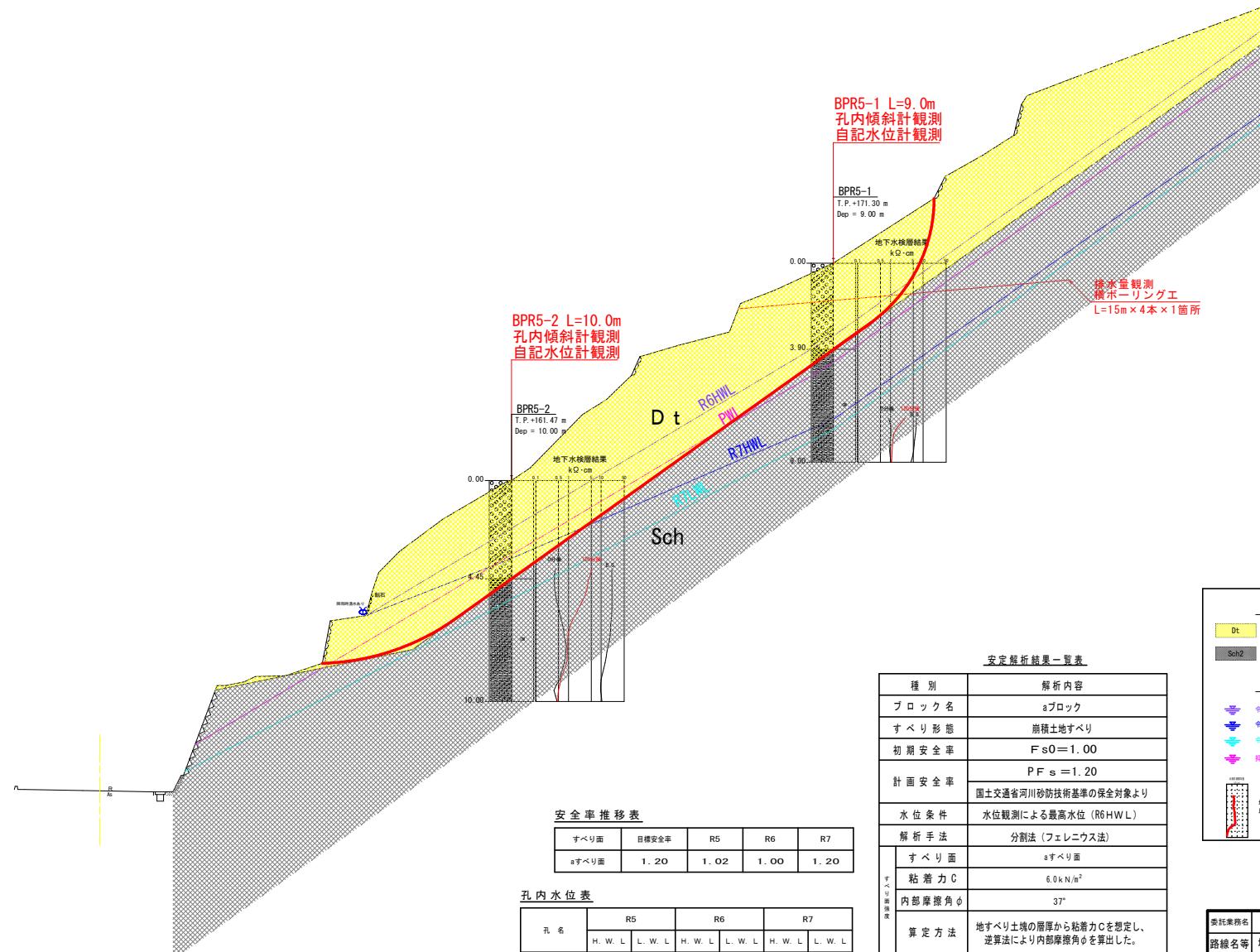
SC=1:600 (A3)



aブロック解析断面図

SC=1:100 (A1)

SC=1:200 (A3)



凡 例

地質区分	
Dt	崩積土層
Sch2	安定基岩層(三波川結晶片岩)

地下水位

令和6年度最高水位 (R6HWL)	…	HWL
令和7年度最高水位 (R7HWL)	…	HWL
令和7年度最低水位 (R7LWL)	…	LWL
開削工導入後推定水位 (PWL)	…	PWL

地下水位	…	HWL
令和6年度最高水位 (R6HWL)	…	HWL
令和7年度最高水位 (R7HWL)	…	HWL
令和7年度最低水位 (R7LWL)	…	LWL

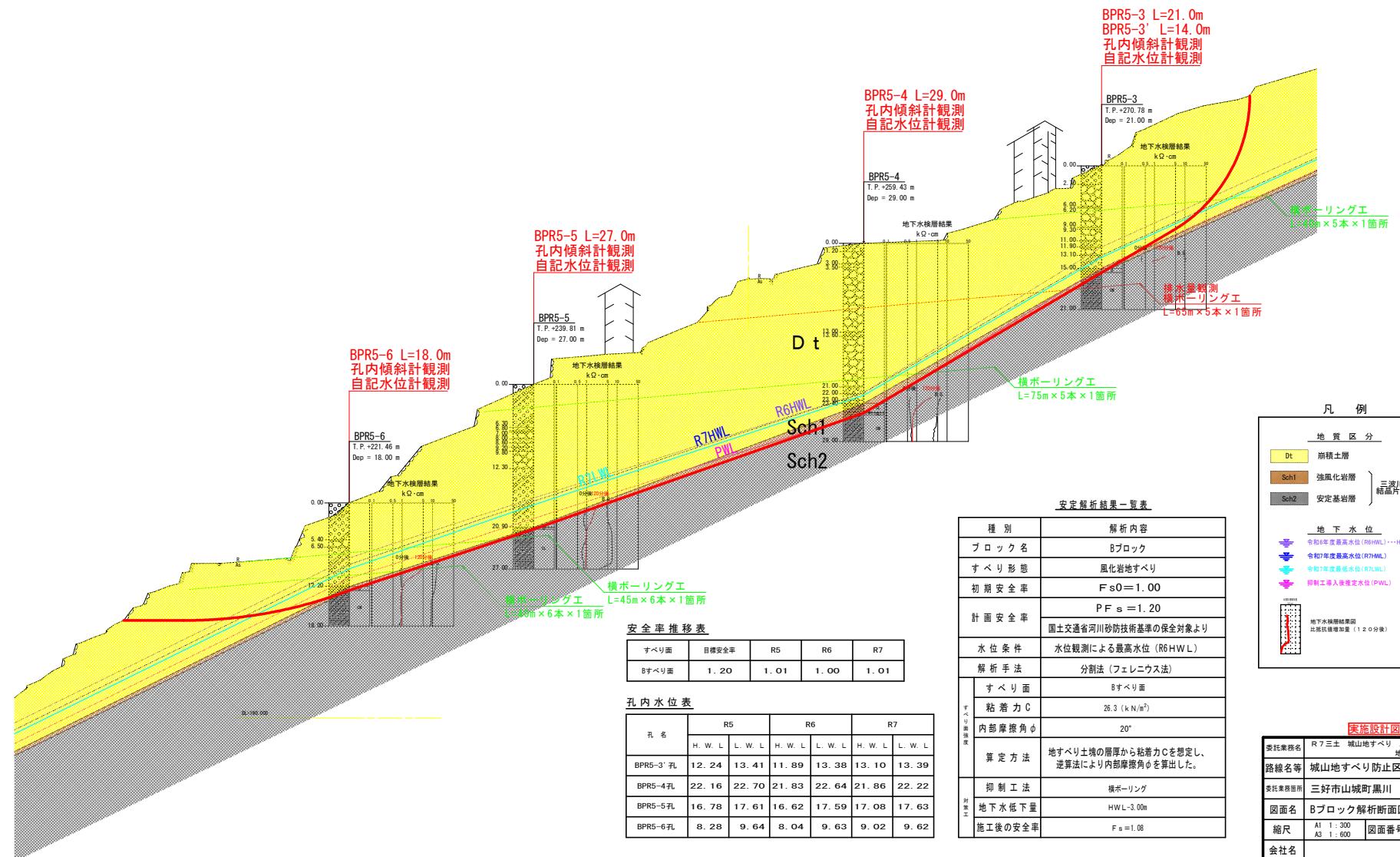
実施設計図面

委託業務名	R7三波 城山地すべり 三・山城裏川 地すべり調査業務
路線名等	城山地すべり防止区域
委託業務箇所	三好市山城町黒川
図面名	aブロック解析断面図
縮尺	A1 1:100 A3 1:200
図面番号	3 / 7
会社名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好)

Bブロック解析断面図

SC=1:300 (A1)

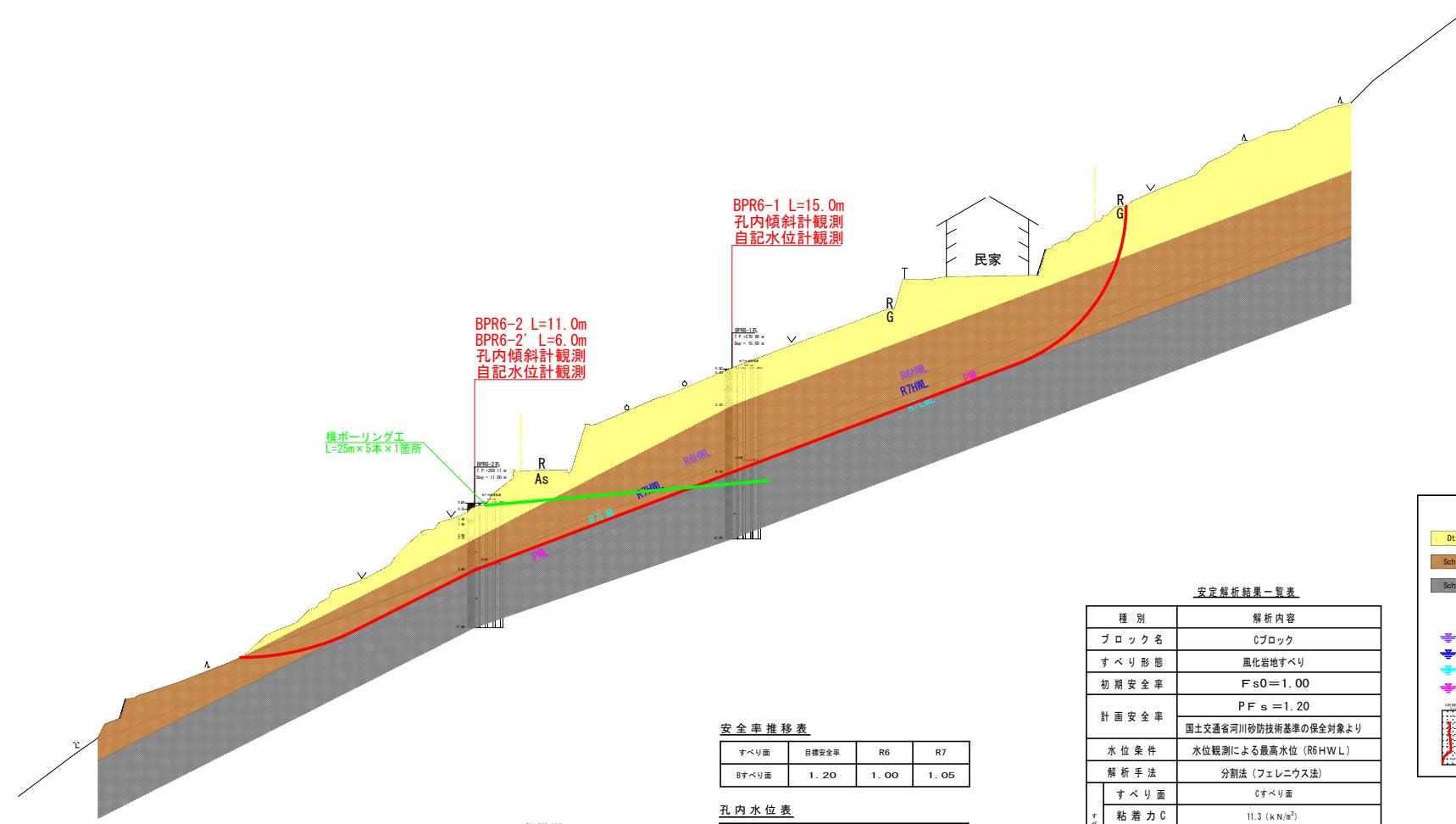
SC=1:600 (A3)



Cブロック解析断面図

SC=1 : 200 (A1)

SC=1 : 400 (A3)



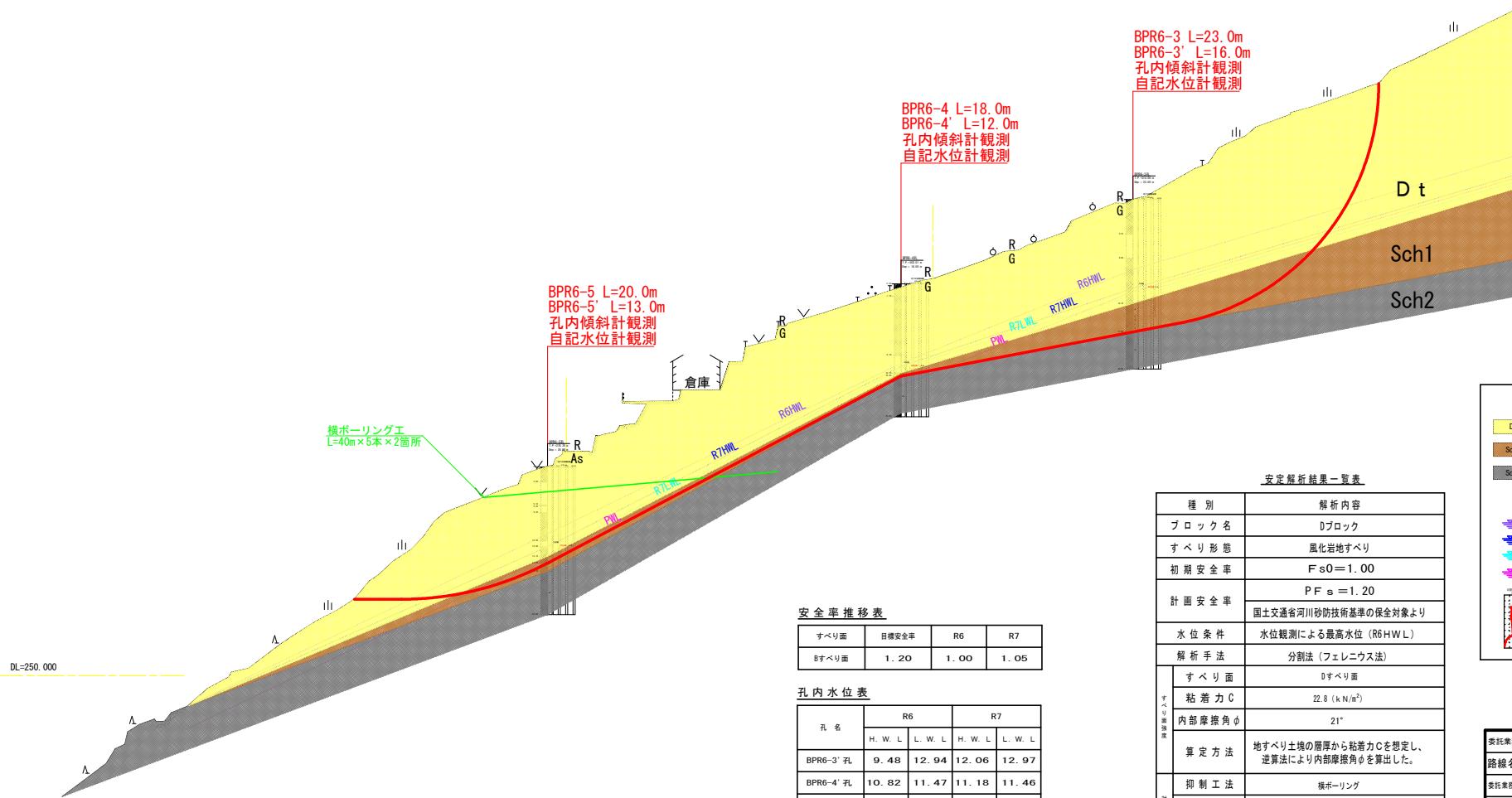
安定解析結果一覧表

種別	解析内容
ブロック名	Cブロック
すべり形態	風化岩地すべり
初期安全率	Fs0 = 1.00
計画安全率	PFs = 1.20
水位条件	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より 水位観測による最高水位 (R6HWL)
解析手法	分割法 (フェレニウス法)
すべり面	○すべり面
粘着力C	11.3 (kN/m ²)
内部摩擦角φ	21°
算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、 逆算法により内部摩擦角φを算出した。
抑制工法	横ボーリング
地下水低下量	HWL - 2.30m※
施工後の安全率	Fs = 1.11

※R6HMLから2.30m以上水位低下させても必要抑止力及び安全率は変化しない

実施設計図面

委託業務名	R7三土・博山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務		
路線名等	城山地すべり防止区域		
委託業務箇所	三好市山城町黒川		
図面名	Cブロック解析断面図		
縮尺	A1 1:200	図面番号	5 / 7
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好)		



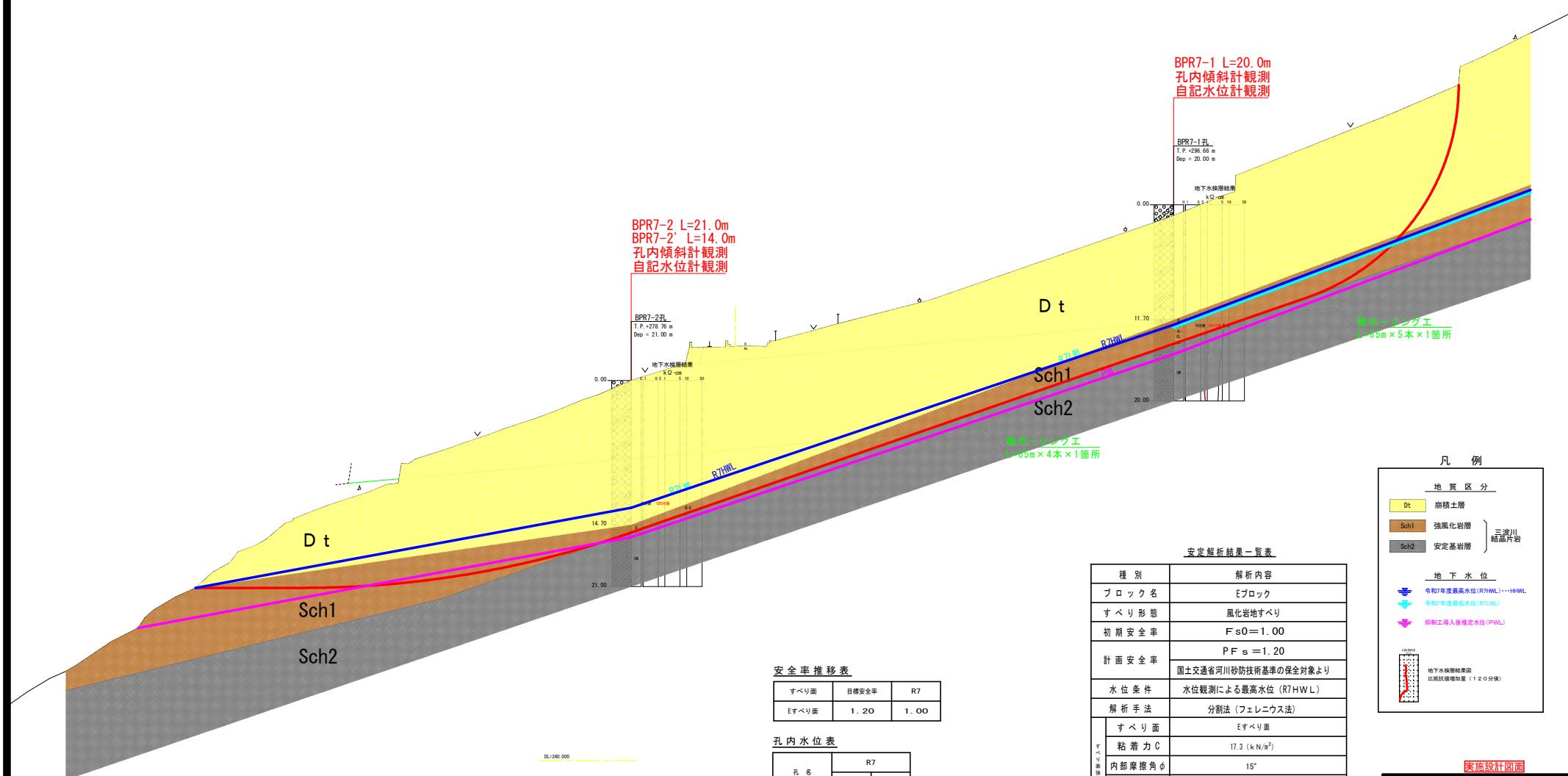
凡 例		
地質区分		
Dt	崩壊土層	
Sch1	強風化岩層	
Sch2	安定基岩層	三波川 脆弱片岩
地 下 水 位		
今期6年度最高水位 (R6HWL)	...+HHWL	
今期7年度最高水位 (R7HWL)	...+HWL	
今期7年度後最高水位 (R7WL)	...+WL	
開削工導入後最高水位 (PWL)	...+PWL	
地下水検討結果図		
地下水検討結果図	地盤構造図	比抵抗値等高線 (120分後)

実施設計図面		
委託業務名	R7三好 城山地すべり 城山地すべり調査業務	
路線名等	城山地すべり防止区域	
委託業務箇所	三好市山城町黒川	
図面名	Dブロック解析断面図	
縮尺	A1 1:300	A3 1:600
会社名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 (三好)	図面番号 6 / 7

Eブロック解析断面図

SC=1:200 (A1)

SC=1:400 (A3)



凡 例

地質区分	
Dt	崩積土層
Sch1	強風化岩層
Sch2	安定基岩層

地 下 水

今初年度最高水位 (R7HWL)
今初年度最高水位 (R7UL)
抑制工導入後推定水位 (PWL)



実施設計図面

委託業務名	R7三好 城山地すべり 三・山城崩川 地すべり調査業務	
路線名等	城山地すべり防止区域	
委託業務箇所	三好市山城町黒川	
図面名	Eブロック解析断面図	
縮尺	A1 1:200	図面番号 7 / 7
会社名	徳島県西部総合農民局 土地整備部 (三好)	